

幸田成友 しげとも 史學者、文學博士。明治六年二月九日東京生れ、昭和二十九年五月十五日歿（一六七—一九五）。號石浪、巨浪子、巨浪生、

有二廬樓。明治二十九年帝國大學文科大學史學科卒。二十四年大阪市史編纂所所長、大正七年宮内省臨時帝室編修官、昭和二年歐洲留學、

のち東京商科大学、慶應義塾大学各教授歴任。幸田露伴の弟。『幸田

成友著作集』全七卷別巻一（昭和四十六年—四十九年中央公論社）刊。

譯著書、ハミングス、マルコム著『大氷海』（幸田露伴名義、譯

明治二十六年九月六日博文館『世界文庫』）、ロビン・タツケンデ

ー著『第十九世紀史』（譯、明治二十九年二月）日博文館）、日歴山

大王』（明治二十二年九月十日）日博文館『世界歴史譚』（）、『大鹽平

八郎』（明治四十二年一月一日東亞堂書房）、『懷徳堂書記』（編、

明治四十四年十月一日月刊）、『新古今書記讀本』（訓註、明治四十四

年十月十八日羊堂書店）、『大阪文化史—大阪記念講演集』（合

著、大阪毎日新聞社編、大正十四年八月、二十日大阪毎日新聞社、『古

事記』（校訂、昭和二年八月一日岩波書店『岩波文庫』、再刊、七年

四月十日）岩波文庫教科書版）、改訂版、十一年二月二十日）岩波文

庫』（）、『讀史餘録』（昭和二年十一月二十日大岡山書店）、『新蘭

夜話』（昭和六年九月十五日同文館）、隨筆『審判・書物・風景數』

（『特選書物百部愛蔵版・昭和十四年二月二十日書物展望社）、『史話

東の西』（昭和十五年一月二十日中央公論社）、『聖フランシスコ・

サビエー小傳』（昭和十七年七月二十日大阪・創元社『日本文化名著

選・第百輯』（）、『白歐道交史』（昭和十七年六月二十日岩波書

店）、『大鹽平八郎』（内題「改訂大鹽平八郎」昭和十七年八月二十日

自創二社「日本文化名著選・第一輯」( )、可「日葡通交論叢」(合著)。  
日葡協會編「昭和十八年七月二十日協和書房「葡国五書」」、可史  
話館と北』(昭和二十二年一月二十五日慶應出版社)、可凡人の半生』  
(昭和二十二年四月二十日共立書房)等。